



福祉施設 広報誌

木もれ陽

No.96

2025.春号



やよいの里入居者のみなさんの作品

木もれ陽……

木立の合間からやさしくもれる光

木立の中の生命を育てる光

それは多くの皆様からの優しく支えられた愛である

「やさしさと愛情」「やわらかいぬくもり」

「あたたかい思いやり」である

岡山県済生会の理念とビジョン

～切れ目ないサービスのために～

岡山県済生会の理念

あらゆる人々に手をさしのべ寄り添う済生の心で
信頼される医療・保健・福祉のサービスにつとめます

岡山県済生会のビジョン

社会におけるポジション

1. あらゆる人々に信頼されるパートナーを目指し、良質・安全で、潤いのある医療・保健・福祉サービスを提供する岡山済生会トータルライフケアシステムを実現します。

事業経営の将来像

2. 済生会グループの総合力を活かし、地域との連携のもと、医療から介護に至るまでの一貫したサービスが提供できるネットワークを構築します。

組織の人のあり方

3. 適切な人事評価やキャリアアップ支援など、職員が誇りとやりがいを持てる組織を目指し、職員満足と健全経営の両立を図ります。

目

次

- ライフケアセンター…………… p 2 ～ 9
- 憩いの丘 …………… p10～11
- 備中荘 …………… p12～13
- 宇垣荘 …………… p14～15
- 玉松園…………… p16～17
- 新人紹介 …………… p18～19
- 里山の生き物in岡山 …………… p20

ライフケアセンター

コミュニティーカフェ



施設慰問



雪の日

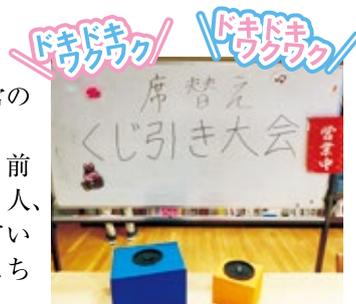
2月初旬、岡山市にも珍しく車の上に少し積もるほどの雪が降りました。また、当センター職員が新見市から雪を運び、雪だるまを作ってくれました。雪だるまを見た利用者様から「かわいいね～」という声が聞こえました。

岡山市にも雪が

私は新見出身

席替え・くじ引き大会

やよいの里では恒例になってきました、くじ引きによる席替えイベント。
 4ヶ月に一度のイベント、つまり4か月間はその席で過ごすということで、通常の催し物とは違う緊張感・熱気の高まりがみられるイベントとなっております。
 じゃんけんで1番手を決めて、そこから席の順番でくじを引いていきます。引く前の反応も人それぞれです。ワクワクしながら笑顔で引く人、お祈りをしてから引く人、「どこでもええがあ〜」と言いながらも顔は本気の人など、次々とくじを引かれていきます。全員が引き終わると、引いた番号と席順を照らし合わせ、会場のあちらこちらで歓声や悲鳴が聞こえてきます。

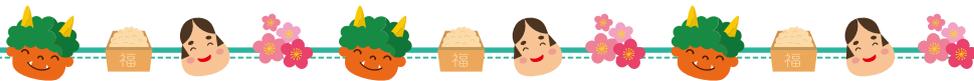


くじ引き大会後は、職員による手作りぜんざいを振舞いました。このぜんざいは、前日から仕込んでいたものです。買った小豆を一から煮込み、味付けをして手作りの白玉を入れました。完全やよいの里オリジナルです！絶妙な味付けに、「とても美味しかったです」、「もっと食べたい!」、「おかわりあるん?」などとても喜ばれて召し上がって下さいました。ぜんざいを食べ終えた後は、満足されたのか、緊張していた顔が緩んで穏やかな表情をされていました。

この新しい席にて、これからどんなドラマが始まるのでしょうか？笑。心機一転し、皆様がさらに楽しく過ごせるよう、スタッフ一同願っております。

介護職員 黒川 雅弘

豆まき



やよいの里では豆まきを当初、1月末に計画して準備を進めていましたが、残念なことに新型コロナウイルスの感染者が確認されたため中止となりました。

しかし、職員から「どこかのタイミングで短時間でも出来ないものか…」と言う声があり、2月の誕生日会と合同で開催することとなりました。

職員2名が鬼のコスチュームで入居者様のテーブルを周り、入居者様に豆が入った袋を「鬼は〜外!!」と鬼めがけて投げてもらいました。

入居者の皆様…鬼に対して優しく豆を投げて頂き有難う御座いました。

「次回の豆まきではもう少し強く豆を投げて…」と思いましたが、次回も鬼に優しくして下さいね♡鬼より(笑)



介護職員 吉木 誠

春の遠足



今回の春の遠足は、国際ホテルで入居者様に喫茶を楽しんでいただくこととなりました。

事前に注文していたケーキセットを美味しく楽しく頂きました♪

その後はお土産を購入したり、ホテルの庭園に出て心地よい風の中でゆっくりしたりと、入居者様におもいの時間を過ごしてもらい遠足を楽しんでいただきました。



帰り際、まさかのサプライズ!?ホテルの方がピアノを生演奏してくれたんです。聞かれた人はラッキーでしたね☆帰りは旭川の土手を通って帰りましたが、残念ながら満開の桜を見る事は叶いませんでした。>_(<)
 「良かったわ〜また行きたい!」と入居者の皆様に言っていただけたので良い気分転換が出来たのではないのでしょうか♪

介護職員 小川 祐加

なごみ苑

有料老人ホーム(混合型特定施設)

《雛祭り茶会》



3月4日の午後には雛祭りのお茶会が開催されました。今年のお茶菓子は、昔懐かしいひなあられと桜風味の一口和菓子に甘酒を添えてお出ししました。皆さん、最近甘酒を飲む機会があまりないためか「懐かしくて美味しいわー。」「身体が温まってええわ〜。」と好評でした。

会の途中で、雛祭りにまつわるクイズも行いました。1番正答率の低かったクイズは、『ひし餅の色の並び順はどっちが正しい?』というクイズでした。皆さんも、考えてみて下さいね(^^)

1. 上から、桃、白、緑 2. 上から白、緑、桃 さてどちらが正しいと思いますか?

上段の桃色は桃の花を、中段の白い色は雪を、下段の緑は草萌える大地と、こちらも自然を表しています。

雛祭りが行われる3月はまだ肌寒い季節。雪が残っている地域もあります。そんな中、春の訪れを感じさせる桃の花や青々とした草が芽吹いている様子を表しているとのこと。という事で正解は1でした!

来年も、厄を除け無病息災を願う雛祭り会に参加してくださいね(^^)



《春の遠足》



4月3日の午後から春の遠足に出かけました。当日は旭川の土手沿いにある桜並木を通り敷島堂カフェ平井店へ向かう行程でした。参加者の皆さまのご協力準備が整い予定より早く出発することが出来て安堵していましたが、新鶴見橋付近に行くと既に車道は渋滞になっていました。旭川の河川敷で桜カーニバルが開催されていたので渋滞は想定内でしたが、新鶴見橋から旭川土手沿いに入るまでに30分程要してしまい職員は時計を見ながら冷や汗がタラリ(T_T)~~~~

車内では『早く甘いもの食べさせてくれよ〜』とカフェを楽しみに待ちきれない様子の方々、『新鶴見橋から眺める風景もいいのよ』と言って車窓からの眺めを楽しんで下さった方々様々でした。

待ちに待って桜並木へと進むと、ほぼ満開の桜が見事で『やっぱり綺麗ね』『今が見頃よね』と笑顔で桜並木を眺める入居者様の姿を見て、ちょうど良い時期に遠足に出かけることが出来て良かったと思いました。そして車は次の楽しみへと進み、敷島堂カフェ平井店に到着。

カフェでは事前に選んで頂いた「しほりたてモンブラン」「しほりたてモンブラン桜」とコーヒー、紅茶を召し上がられました。ボリュームのあるモンブランケーキでしたが皆さんペロリと召し上がり「こんなに初めて食べる」「凄く美味しい」と好評でした。店内にはお菓子の販売もあり、買い物も楽しむ事が出来たようです。帰苑後に「毎日1個づつ食べるのよ!(^^)!!」と嬉しそうに話してくださいました。

最後になりますが、渋滞により予定時間を過ぎてご迷惑をお掛けしましたが、最後まで安全運転で走行して下さった森山運転手、運転業務や準備誘導をスムーズに進めて下さった職員の方々ご協力ありがとうございました。

入居者の皆様、秋にも遠足を予定していますので楽しみにお待ちくださいね(^^)/



甘いものには
目がないの



いただきます♡



どれに
しょーかし

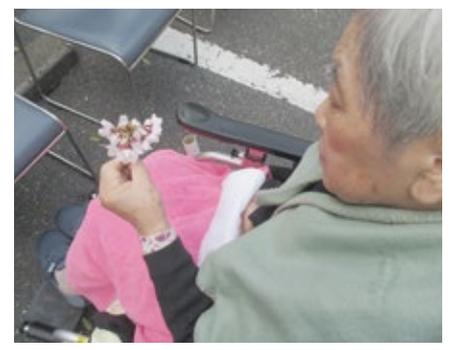


介護職員 渡邊 由美・三好 理加

季節を肌で感じて・・・

4月の上旬にみなみがた荘では、ご利用者の皆様と一緒に
お花見に行きました。外の空気に触れ、「ちょっと
寒いなあ～」等の声もありつつこの時期を逃したら、
また1年先になるよとお話し、見に行きました。
桜の木がある所まで行くと、お顔を上げて、それ
ぞれが楽しんでいらっしゃいました。「うわあ～
咲いとるなあ～」等の声が聞けました。

コロナウイルスのため、ここ数年なかなかお花見
ができなかったので、皆様、笑顔がたくさん溢れて、
たいへん良いお花見となりました。





3月の誕生日会を行いました。

2月には最強寒波といわれた数年に1度の強い寒気が来て、3月になると寒暖差が大きく皆様も体調管理が難しかったのではないかと思います。

そしてコロナウイルスやインフルエンザも流行っていましたが全員で感染予防等を行い、なんとか3月の誕生日会を開催することができました。



今年度で退任された竹島先生にお祝いの挨拶をしていただき、ハッピーバースデーの歌を皆様と贈りました。普段歌われない利用者様も歌ってお祝いして下さいました。レクリエーションでは、ひな壇にお雛様、お内裏様、3人官女やぼんぼり、菱餅等に点数をつけひなあられ入れゲームをしました。

一発高得点を狙われる方、まんべんなく色々な所に入れられる方、また1点を確実に積み上げていかれる方等それぞれおられ、「がんばれー」「いけいけー」「高得点もあるよー」と声援を受けながら真剣に投げられ楽しまれていました。

ゲームが終わると「たくさん入れたわー」「楽しかった」と笑顔がみられました。



なでしこの庭に春が来ました！

暖かい日には園庭に出て木や花を見て「きれいに咲いたねー」「チューリップ好きなのよ」と会話されながら日向ぼっこをして過ごされました。



介護職員 石岡 めぐみ

〈2F〉《お楽しみ会》

春に芽吹いた葉が青々と感じられる季節となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。

令和7年4月8日の誕生日会では誕生日者様がいなかったため、たちばな苑2階ではお楽しみ会を開催。ユニット対抗玉入れやケーキ、コーヒーを飲みながらカラオケをしました。玉入れでは頑張って玉を投げる方や、気持ちが前面に出過ぎてカゴに近づいてしまう方もいたりして、各々楽しまれていました。対抗戦の結果は1勝1敗1引き分けと、最後までどちらが勝つかわからない白熱した戦いを繰り広げました。

カラオケでは熱心に歌を歌う方、ケーキを食べながらその歌を聞かれる方など、皆さんそれぞれの楽しみ方で過ごされました。歌を歌われた利用者様も、「久しぶりに歌うから声が出んかもしれんでー。」と言いながらも沢山リクエストし、張り切って歌われました。

また機会があればこのような会を開きたいと思います。少し短ご紹介にはなりますが、たちばな苑2階4月のお楽しみ会の様子をお伝えしました。

これから暑い季節になりますが、お互い体調に気をつけて過ごしましょう。

介護職員 石岡 拓馬



〈3F〉《年に一度の桜とお花見》

春になり寒暖差が大きく、夏日になる日も増えてきましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。3月の全国的にはまだ桜の開花が発表されていない頃、たちばな苑3階廊下からは綺麗な桜が見え、利用者様と共に職員も心躍る時間を過ごしています。利用者様と桜を眺めながら、私自身も離れて暮らしている祖母との出来事を思い出し、懐かしさを感じます。

誕生日会では外に出られない代わりにお茶会を開催し、抹茶を立てて皆様に提供しました。「美味しいねえ。幸せだねえ。」という言葉を受け、日常の中にある幸せを感じることができました。

世間では規制緩和されたとはいえ、当苑では引き続き新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症への対策は継続しています。外出できなくても利用者様に季節の移り変わりを感じて頂き、その中で感じる心の触れ合いも大切にしていきたいと思っています。今後さらに暑い日々が続くと思われます。体調に気を付けながら利用者様と共に日々の小さな幸せを語り合い、穏やかに過ごしていきたいと思っています。

看護職員 塚本 優奈



〈4F〉《お花見》



日中は暑い日が増えてきましたが、皆様お身体の調子はいかがですか。時期は過ぎてしまいましたが、今年もお花見はされましたか？たちばな苑4階では、パブリックスペースからとても綺麗に桜を眺めることができます。利用者様には各々その景色を眺めながら、おやつを召し上がったたり景色を眺めたりして気分転換をして頂きます。メジロなどの野鳥が桜の木にとまっている様子を見ることもできます。「ここからの眺めは絶景ねえ。」「日当たりがええから日向ぼっこしながら花見もできるなあ。」などと皆様に喜んでいただけています。今回は撮影のタイミングが合わずに葉桜も多い写真になってしまいましたが、次に執筆する機会があれば、満開の写真を掲載したいと思います！これから暑い日々が続くと思います。体調を崩さないようご家族の皆様も元気に過ごしてください。

介護職員 宇治 佳城

デイケアセンター

通所リハビリ

豆まき

2月3日(月)に節分の豆まきを行いました。「鬼は～外!!! 福は～内」と、いつもはゆっくり動かれる方も、真剣な表情で鬼めがけて機敏に投げられました。赤鬼、青鬼と動く鬼の的めがけて全員で豆を投げました。最後は鬼の金棒を取り上げて「えい!!」と鬼退治を行いました。



送迎車

ご利用者を安全に送り迎えしている送迎車がデイケアに来ました。実はこれ、運転手さんが制作した模型。岡山済生会のロゴや色もちゃんと再現されています。そしてなんとリモコンで走ります。ぶつかっても大丈夫。ぜひデイケアへ見に来て遊んで下さい。



お雛様

3月は自分で生地の色や飾りを選び、綺麗な着物のお雛様を制作しました。

手作りの
おひな様に
て春きたと
気持ちあかるく
楽しくなりぬ
(ご利用者様の一句)

デイケアで
作りくだされ
おひな様
豪華な衣装
はなやかさ増し
(ご利用者様の一句)



折り紙コマ

デイケアでは折り紙で色んなキャラクターや動物のコマをご利用者様と一緒に制作しています。

折り紙でコマを作りて回してみる
クルクルまわり嬉しくなりて
(ご利用者様の一句)



お花見

桜を見ながら春の歌を唄いました。小鳥もご利用者様の歌声を聴きにきました



ツバメ

デイケアにツバメがやってきました。可愛いヒナ達があります。大きく育ててね♡



介護職員 磯田 千賀子

節分

今年も赤鬼さんがデイサービスにもやってきました。皆さん鬼が来ると「わ～!! 来た来た鬼が来た!!」「早く鬼退治しないと!!」と言いながら同時に一目散に豆を投げつけていました。職員も必死で鬼に豆を投げつけて赤鬼さんは豆に当り「痛い! 痛い!」と逃げ回りあっという間に降参してしまいました。もう少し手加減すれば良かったかな? (笑) 笑いもあり職員は色々大変でしたけど楽しいいい時間になりました。

今年も良い1年になりますように。



お花見



寒い時期が続き桜も咲くのか心配になりましたが今年もあっという間に桜の時期になりました。恒例のお花見を短い時間ですが行いました。日頃車窓から見ていたこともあり「近くで見たいなあ〜!」との声もあり桜を近くで見ることが出来てとても大喜び。「近くでこんなに沢山の桜が見れるのはやっぱり嬉しいよ。連れて来てくれてありがと。」と言われていました。しばらく堪能した後に記念撮影もしました。「来年もまた見れるかなあ? 見れたらいいなあ。」と話しているのを見て来年も皆で桜が見られるように元気で過ごせるように頑張っていきたいと思います。

最近の作品作り

最近作品の完成頻度は少ないですが頑張って皆さんと協力しながら作品作りを頑張っています。ほんの一部ですが披露します。出来ると喜んでくれるのが作る励みになります。今後も皆で良い物を作るように頑張っていこうと思います。



介護職員 稲本 祐子

特別養護老人ホーム

《お散歩クラブ》お花見

4/
7月

4月7日(月)、憩いの丘の桜は満開となりました。

施設で最高齢の107歳のSさん

暖かい日差しの中 第一声

「ウァー、大きな桜じゃあ〜。きれいじゃなあ〜。」

手を叩きながら、感動されていました。

また、対面の山々を見て

「桜じゃあ〜、桜が一杯咲いとるなあ。」

久しぶりの庭園散歩に他のご利用者と共に、パチパチと(△▽△) /拍手が聞こえてきました。



しかし、フェンス前にあったパンジーを見て、「これも桜か？」と心和むひと時でした。

これからもお元気で過ごしてくださいね。

菜の花が咲き誇り、4月から職員の配置も変わりました。

ご利用者と新たな環境で、一緒に楽しい日々を過ごしていきたいと思います。

介護職員 竹内 秀子

華道部

4/
14月

毎月1回各ユニットでご利用者が、季節の花材で思い思いに楽しんで生けています。

今回は【トクサ・カーネーション・赤ドラセナ】

【コデマリ・ユリ・Wストック・ラナンキュラス】

生ける時は、皆さん真剣な表情になりながら

「こうかなあ〜？もう少し短い方がええかなあ〜？」

と悩まれていました。実際、完成したと思って、飾りますが

「やっぱり、こうじゃなあ」と微調整されていました。

何でも夢中に取り組んでいるお姿は、生き生きとされています。

面会で来られるご家族の方も「きれいですねえ」と喜んでくださり、会話が弾んでいるようでした。

そして、施設内でも桜を各テーブルと花瓶に生けました🌸

「春が来た〜。春が来た〜戸ど〜こ〜に来た〜(^^)」

と自然に口ずさまれ、ご利用者の喜ばれているお姿がありました。

花を観賞すると①リラックス効果②認知機能の回復③社会性の向上等良い事だらけのようです。

これからお花のある暮らしを、提供出来たらと思います。



介護副主任 間野 万貴

優良危険物取扱者表彰

この度、危険物取扱者として安全管理と事故防止に尽力されました功績をたたえられ、春の火災予防運動にあたり、岡山市消防局長より表彰されました。



施設係員 的場 健二

デイサービスセンター

生活リハビリに取り組んでいます!!!

当事業所では、ご利用者の意思を尊重した「安心と信頼」のある自立支援を行い、ご利用者の方々の笑顔を大切に、自宅での生活に自信が持てるように日々、機能訓練を実施しています。

ご利用者それぞれの状態（身体機能・環境など）に合わせた個別機能訓練はもちろん、マシン運動の実施や自主練習メニューを組んで、ご利用者自身で運動に取り組まれる姿が見られています。日々の職員との会話の中で困っていることや維持・改善したいことを言ってもらい、自宅での実際場面を想定した訓練を行うことで、ご利用者自身が「なりたい自分」を明確化して機能訓練への意欲につながっています。

長期休暇の際には自宅用自主練習メニューを配布しており、皆さん意欲的に取り組まれます。そこからホームトレーニングが定着し、現在も継続し実施されている方も多くいらっしゃいます。自宅で実施してみても疑問に思ったことは個別機能訓練の時間に一緒に動作確認を行い、ホームトレーニングの質向上に繋げています。

ご利用者同士の交流も盛んです。最近あった面白い失敗談、ご家族からチクリ、と言われた一言なども笑いのネタです。職員がご利用者から生活の知恵を教えてもらうことも多々あります。

時にはお互いに励ましあい、アドバイスを送り合いながら一緒に運動を頑張れる関係がご利用者同士で築けていることも継続できる理由の一つとなっています。

職員とご利用者の双方が普段の生活動作そのものを機能訓練と捉えられており、可能な限りご自身で動作を行っていただき必要に応じた介護を提供することで、自立した生活の継続を支援出来ていると感じています。

今後もご利用者の皆様が住み慣れた地域、住み慣れた自宅で安心していつまでも生活できるように、私達職員がお手伝いさせていただければと思います。



「ありゃーあんだ。よう上がるなあ。もうちょっとあげようか。」



「ちょっとここが痛いんじゃ〜。どうすりゃえーかなー。」



「この運動はどうするんかったかなあ〜。」



「よー足が動く様になりました！」



「膝が痛くなくなってきたんよ！」



「ふらふらして、難しんよなー。」



爪先伸ばして。そーそー上手。「できるなー。」



「いつも、こんなに伸びもんなあ。」

時々施設長が激励に来てくれるWWW
意外？とご利用者から評判GOODです！



介護老人保健施設(ユニット型)

特別な日のお食事のご紹介

備中荘開所記念日(2月1日)に、御赤飯を召し上がっていただきました。赤飯というだけで特別感があり、大変喜んでいただきました。今年はその翌日の2月2日が節分で、昼食に定番の巻きずしと、15時のおやつには“鬼ちゃんプリン”をご提供いたしました。食の細かい方も全量召し上がられたり、おやつのプリンも「かわいい〜」と声上がり、こちらは大変好評だったようです。

管理栄養士 谷口 直美

備中荘開所記念日 お赤飯

節分 巻きずし

おやつ
鬼ちゃんプリン



ひなまつり当日の昼食メニューです!

今回のちらし寿司も特に好評で、とても喜んでいただきました!

食事の後ろに見えるウサギのお雛様は、「なるべく誰でも作れる、簡単だけど可愛いもの」をテーマに、介護職員が利用者様と一緒に作成したものです。

備中荘では季節・行事に合わせたお食事やレクリエーションを提供しています。

利用者様の四季折々に彩りを添えることができるよう、職員一同努めてまいります。

作業療法士 秋山 雅幸



四葉のクローバー発見!!



見つけると、幸せになれるというジンクスをもつ四葉のクローバー。子供のころに、一度は探してみたことがあるのではないのでしょうか。

四葉になる確率は約1万分の1とされています。

そんな希少な四葉のクローバーを、備中荘事務員の小幡さんが荘内の庭で見つけてくださいました。

日本では古来より、三つ葉は「希望」「健康」「愛情」の印、残る1つは「幸福」のシンボルと伝えられてきたそうです。

ラッキーシンボルの四葉のクローバーで、皆様にも幸せが訪れますように。



押し花にして、ラミネートし
受付に飾っています



事務職員 柏野 恵里

介護老人保健施設



2025年春

備中荘ではこの時期、春のあたたかな日差しの中桜の木を眺めながらリハビリをすることができます。風に吹かれて舞い落ちる花びらの中を、利用者様と共に歩く時間は1年を通して他にない特別な時間です。その表情にはいつもとは違う、どこか桜の思い出を懐かしんでいるような華やかな笑顔が浮かんでいました。春の陽気と鳥の声、花の香りに包まれた空間で心も体も癒されながら格別なりハビリを行っています。

言語聴覚士 田山 久志

お花見弁当

4月3日に、お花見弁当をご提供しました。天ぷら・お寿司・桜色のゼリーなどの季節を感じられる内容で、天気も良く敷地内の桜も丁度見頃を迎えており、季節を感じながら食事を楽しんでいただきました。15時のおやつには、桜色の蒸しパンをお出しし、みなさんいつもと少し違う内容に喜ばれておりました。

介護職員 谷山 貴大



フォローしてね!

備中荘のInstagramでは、さらに詳しい写真や、その他の活動も不定期に投稿しています。フォローして是非ご覧ください!



BICCHUSOU

カラオケ機器が新しくなりました!

カラオケのDAMでおなじみの、第一興商のカラオケ機器をデイサービスでは開設以来導入しております。この度、機器が新しくなるということで、第一興商に来荘していただき、職員は使い方を教えてもらいながら、いつもよりバージョンアップしたコンテンツを利用者のみなさまと利用してみました。途中で歌も挟みながら、さすが第一興商様!お二人とも歌が上手!!(コンテンツよりもお二人の歌をずっと聞いていたかったのはここだけの内緒♡)これからは、ごぼう先生などのコンテンツを使って、職員一緒に介護予防を頑張りましょう ♪(・ω・)♪

看護職員 江田 知里



小規模多機能型居宅介護事業所

「快晴の空の下、お花見散歩」

快晴のもと、五分咲きの桜を眺めながらお花見を行いました。春の風を感じながら美しい桜を眺め、会話もはずみ、笑顔あふれるひとときとなりました。満開の桜が待ち遠しくなる素敵な時間となりました。

介護職員 伊達 美智子



かわせみユニットの春

お花見とお茶会

暖かな日が続く宇垣荘やご近所でも桜が咲き数日で満開となりました。窓から外の桜を眺めておられる方もいらっしゃる、入居者の皆様をお誘いして散歩に出掛けられたり、お茶会を開催しました。「綺麗じゃなあ」「うちの方はこんなに咲いとらんよ」と、桜の木を見上げておられました。いつもと違う外でのお茶会では少し寒く感じられたようでしたが、春の日差しを浴びて笑いが多く楽しい時間が過ごせたように思います。今後も皆様との交流を図り季節を感じたり気分転換をしていただけるよう考えていきたいと思ひます。



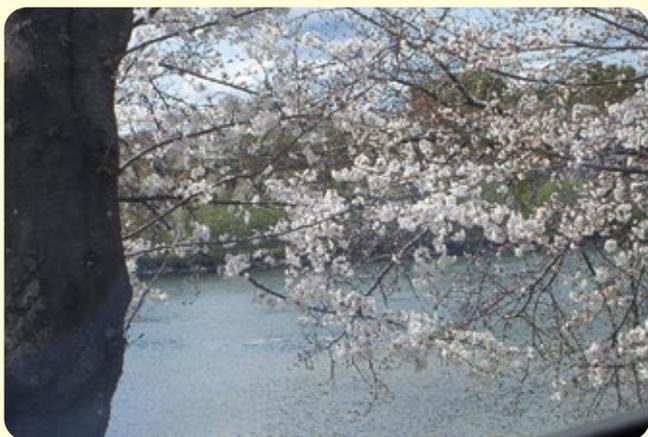
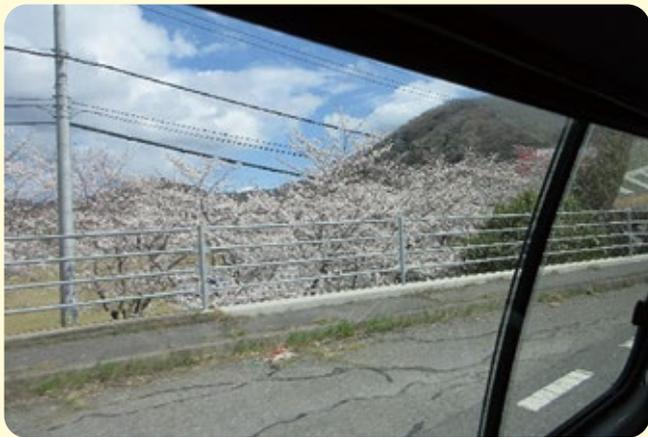
貼り絵クラブ

かわせみ主催の貼り絵クラブでは、入居者の皆様にお手伝いしていただき材料の準備が進みます。今回は花や葉をアレンジしてフラワーアレンジメントに挑戦していただきました。真剣な眼差しで花を見つめ、何処にどのように花を置いていこうかと頭を悩ませながらアレンジしていかれました。そして、皆様のお家に植えられている花木の話にも花を咲かせておられました。



介護職員 黒川 由紀

桜も咲き始め少しずつ温かくなってきている玉松園では、桜の満開を待ち、毎日の会話の中で「まだ咲いてないなあ。」「今2、3分咲かな。」「今日は7、8分咲まで咲いてるよ。」「もう～満開じゃ。」と早速お花見ドライブに行っておきました！玉松園の周辺を周り、「綺麗だね。」「春を感じるわあ。」と季節を感じながら気分転換になった様子でした。また帰る途中にソフトクリームを食べました。「花見も良いけど、こっちの方が良いわ。」と大満足😊でした。♡



鰯の解体ショー

2月28日のイベント食では鰯の解体ショーを行いました。前回の握り寿司では「美味しかったのでまたやってほしい!」と言われている方が多く、同時に刺身も食べたいという声を多くいただいております。今回も日清食品の方に来ていただき、鰯を捌いて昼食にお刺身をいただきました。大根の棲を作っている合間に魚の漢字クイズも行いました。難しい漢字が多かったですが、全て即答されました。完成したお造りを見て、「美味しそう」や「凄い綺麗!」とおっしゃられており、食べた際には「鮮度が良くて美味しい!」と言われており、大変好評でした。

事務員 岸本 淳也



玉松園での1番?の楽しみ♡

入所者皆さんの楽しみの1つである買い物は、月に数回の訪問販売です! 1つは食料販売で、もうひとつは衣類の販売です。衣類の訪問販売は数年ぶりの再会となりました。訪問当日には「早く来ないかな。」「どんな物があるかな。」「楽しみじゃわ。」と開店する前からお待ちかねです。好きな食べ物や自分にあった洋服など選んで楽しい時間を過ごされます。気分もウキウキいつまでも若々しい皆さんです😊

介護職員 八木 祐子





新しい仲間たち

みなみがた荘

理学療法士 久末 仁美

①岡山済生会総合病院からみなみがた荘に異動となりました。利用者の方が快適に過ごすお手伝いが出来るよう早く業務に慣れたいと思います。よろしくお願ひいたします。



②器がとて好きで、休日は器屋さんに足を運んでいます。

みなみがた荘

看護職員 藤井 照子

①利用者様やご家族様に思いやりと、寄り添った看護・ケアを提供できるよう尽力いたします。どうぞよろしくお願ひいたします。



②人形作り

なでしこ苑

作業療法士 森 佳音

①4月より「なでしこ苑」に入職させて頂きました。以前は、水島の病院で5年勤務しており、福祉領域は初めてののですが、早く戦力となれるよう頑張ります。よろしくお願ひいたします。



②音楽が好きで、楽器を演奏したり、最近はK-POPを聴いたりしています。

たちばな苑

総務課事務員 金道 郁佳

①4月よりたちばな苑へ異動となりました。福祉施設での勤務は4年振りになるので、忘れていた事も多いと思いますが、一生懸命頑張りますのでよろしくお願ひいたします。



②趣味：旅行、ドライブに行くことです。

憩いの丘

介護職員 則本 克美

①3月よりさくらの家に配属となりました。以前は製造業から物流・看護助手・グループホームでの世話を経て、他の施設で介護職を1年間していました。「血液型はB型」だと言うと「そうなん？」か「やっぱりな」のどちらかを言われます。



②音楽鑑賞・カラオケ・アート鑑賞・写真・ドライブが好きです。海外ドラマよく見ます。音楽は、洋楽・邦楽なんでも聴きます。水中写真を撮った時期もありますが、最近はスマホで気になったものを撮るくらいです。

憩いの丘

看護職 須田 潤子

①2月より勤務させて頂いています。覚える事が沢山あり日々、苦戦していますが、皆様に温かく指導して頂き楽しく勤めています。元気だけが取柄な私ですが、これからも御指導を宜しくお願い致します。



②趣味は恐怖映像を観る事です。部屋の灯りを消し真っ黒闇でお菓子を食べて過ごすのがストレス解消になっています。変わり者ですが見かけた方は声をおかけ下さい。

憩いの丘

看護師 岸 安江

①4月から勤務させて頂いております。1つずつの仕事丁寧覚えていくのが、今の課題です。慣れていけば、利用者様との会話も楽しみたいと思います。



②趣味：ドライブ、小物ソーイング

憩いの丘

介護 児子 悠莉

①4月からデイサービスセンターに勤めさせて頂いております。初めてのデイサービスで、分からないことや覚えることが多く大変ですが、利用者様やご家族の健康な生活を支えられるよう頑張ります。



②映画を見るのが好きです。邦画・洋画・アニメ何でも見ます。



我々の仲間入りしました。

- ①抱負、自己紹介等
- ②趣味・特技・好きな言葉、音楽…



憩いの丘

機能訓練指導員 安原 一樹



① 4月より岡山済生会総合病院から出向で参りました。初めてのことばかりで不安ですが精一杯頑張りたいと思います。よろしくお願いします。

② ゴルフ、スノボ、バスケ
邦楽ロックバンド

備中荘

理学療法士 山下 真衣



① 4月より備中荘で働かせて頂くことになりました。介護分野は初めてなので、まだまだ分からないことばかりですが、少しずつ慣れていけたらと思います。よろしくお願いします。

② 趣味：旅行
スポーツ鑑賞

備中荘

作業療法士 田辺 ひろ子



① 4月1日付で入職しました。歳の割に作業療法士としての経験は浅くまだまだ未熟ですが、早く仕事に慣れ、皆様のお役に立てるよう精いっぱい頑張ります。よろしくお願いします。

② 趣味：温泉に行くこと、コーヒーを淹れること、アニメ・韓国ドラマを観ること

備中荘

介護助手 澤原 伸枝



① 初めての経験ですが、少しでも手助けになればと思います。

② 趣味：ガーデニング

宇垣荘

介護職員 寺坂 和香菜



① 4月より勤務させて頂いています。前職も同じ介護士なので、入居者の方に寄り添い安全に過ごして頂ける環境を作っていきたいなと思っています。

② 趣味は映画館へ行って最新作などを観るのが好きです。その他には、気分転換にドライブをして景色を見に行き写真を撮ったりするのが好きです。





「力」(漢字：蚊)(英名：mosquito)

センター職員の腕で何かやかかしている「力」のお話です。日本で見かける蚊は大きく分けてヤブ蚊とイエ蚊に分かれるようですが、腕にとまっている蚊は特徴からヤブ蚊のヒトスジシマカと思います。蚊が血を吸うのは、産卵のために必要な栄養素(タンパク、アミノ酸)得るため、吸血の蚊は交尾後のメスだけで、それ以外はオス・メスを問わず糖分をエネルギーとするため、普段は花の蜜や果汁を吸っています。幼虫の呼び名は全身を使って棒を振るような泳ぎすることから「棒振り」が訛ってボウフラとなった。嫌われる理由の痒みは蚊の唾液が皮膚とアレルギー反応を起こした結果で、ヒトスジシマカが最強と言われている。気温が15℃を超えると活動的になるそうで、体温が高く汗かきで、酒臭く、吐く息の多いO型の人が特に蚊に好かれるようです？お気を付けください。



R6.10 (ヤブ蚊) ライフケア

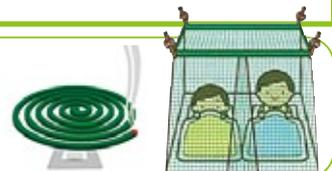
俺たちはいつも
人さまの血を
吸ってるんじゃないよ！



(イエ蚊) Wikipedia

種類	ヒトスジシマカ (ヤブ蚊)	アカイエカ (イエ蚊)	チカイエカ (イエ蚊)
特徴 (大きさ)	黒と白の縦縞模様 (4.5mm)	赤茶色 (5.5mm)	アカイエカの亜種で見た目も似ている
発生場所	空き缶、ペットボトル、植木鉢の受け皿、墓地の花立	側溝、防火用水、雨水枡など、水量が多めの場所	ビルの地下水槽、浄化槽、地下鉄の坑道
生息地域	北海道を除く全国各地	全国各地	全国各地
発生時期	5月～10月 (15℃～30℃)	4月～10月 (15℃～25℃)	一年中
特徴 (習性)	・日光のあまり当たらない公園、雑木林 ・昼間活動性・・・特に朝夕の時間帯で吸血 ・行動範囲は100m程度	・住宅地に多い ・夜間活動性・・・夕方から夜間の吸血 ・行動範囲は数キロに及ぶ	・都市化した場所 ・夜に活発化 ・季節に関係なく活動 ・無吸血産卵」(一回目)
感染症	蚊は人類にとって最も有害な害虫で感染症の媒介者(日本脳炎、マラリア、黄熱病等)。※2014年には東京の新宿公園でヤブ蚊によるテング熱が多発した。		

夜、寝床につくと耳元でブーンと羽音をたて安眠を妨げる憎き蚊ですが、夏の風物詩としての蚊帳・蚊取線香、団扇を手に浴衣姿の美空ひばりさんが出演したCM「金鳥の夏・日本の夏」のキャッチフレーズを懐かしく思い出すのは私だけでしょうか？皆さんは如何ですか？



フェロモン不足？ B型？ 蚊も寄り付かなくなった私です。 やよいの里 服部 豊
※30号をもちまして、私の投稿は終わらせていただきます。ありがとうございました。 3月31日



春の日差しが心地よい季節になってきました。当園は、昨年までは、新型コロナウイルスの影響も根強く、予防・対策が最重要でした。しかし、令和7年度からは、地域との関わりに取り組んでいきたいと考えています。御津公民館の講師やボランティア御津の方々の協力を得て、合唱やフラダンス、生演奏などを企画予定です。また、入所者による小学生下校時の見守り隊も始まりました。

他施設と比べると少し出遅れましたが、コロナ前に徐々に徐々に戻りつつあることを感じています。 玉松園 岡本 忠志